

健康を守るため特定健診を受けましょう

40歳以上の国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、特定健診を実施しています。特定健診は、生活習慣病の早期発見や生活習慣を見直すきっかけになりますので、ぜひ受診してください。「セルフメディケーション税制」で医療費控除を受ける場合には、「健康の維持増進及び疾病の予防への取組」として、特定健診や人間ドックの受診等が必要です。

■問合せ 保険医療課（市役所内線254・318）

特定健診は

- ①町ぐるみ健診
 - ②個別健診
 - ③人間ドック
- で受診できます

■町ぐるみ健診・個別健診で受診するには…

健診種別	町ぐるみ健診	実施医療機関で受診 (個別健診)
対象者 *右のすべての条件に該当する方	①受診当日に、西脇市国民健康保険または後期高齢者医療制度の加入者 ②平成30年3月31日時点で40歳以上の方(昭和53年3月31日以前生まれの方)	
受診料金	特定健康診査受診券の利用で無料	
実施時期	5、6、9月 *広報3月号と同時配布のチラシ参照	4～3月
申込方法	健康づくりセンターへ申込書を送付(電話・FAX可)	実施医療機関へ予約(右表参照)
受診時に必要なもの	①特定健康診査受診券(5月上旬郵送予定) ②保険証	

個別健診は下表の医療機関で

個別健診実施医療機関	
クリニック和田	広野整形外科
内橋医院	村上クリニック
遠藤産婦人科医院	生野医院
やない外科胃腸科	多可赤十字病院
はたざわ医院	大隅医院
折戸整形外科医院	大山病院
南整形外科	矢持医院
富原循環器科・内科	山本医院
河原医院	近藤内科消化器科医院
三木医院	多可町国民健康保険八千代診療所
天野内科医院	多可町立杉原谷診療所
上田医院	ながお整形外科
西脇市立西脇病院	

■人間ドック・脳ドックの費用を助成します

国民健康保険・後期高齢者医療制度の加入者が、西脇病院または大山病院で人間ドック・脳ドックを受診される場合、受診費用の一部を助成します。

【対象：次のすべての条件に該当する方】

- ①受診日に満35歳以上で、かつ国民健康保険または後期高齢者医療制度の加入者
- ②助成の申請日からさかのぼって1年以上前から西脇市に住民登録のある方

③国民健康保険税の滞納がない世帯の方、後期高齢者医療保険料の滞納がない方

④平成29年度に町ぐるみ健診・個別健診を受診しない方

⑤健診結果データを西脇市へ提供することに同意をいただける方(市が医療機関からデータを受け取ります)

【申請に必要なもの】

印かん・保険証・ドック予約票・本人確認書類

■人間ドック・脳ドック助成額

ドックの種類	検査料金	助成金
日帰り 人間ドック	西脇病院 43,200円 大山病院 43,200円	24,000円
日帰り 脳ドック	西脇病院 36,720円 大山病院 32,400円	20,400円
1泊2日 人間ドック (国保のみ助成あり)	西脇病院 70,200円 大山病院 75,600円	39,000円

- *人間ドックと脳ドックの両方を受診する場合は、一方のみ助成します。
- *町ぐるみ健診・個別健診を受診された方も、脳ドックのみの受診であれば助成します。
- *後期高齢者医療制度の方は、1泊2日の人間ドックの助成はありません。
- *病院では、検査料金から助成金を差し引いた金額をお支払いください。
- *ドックの予約方法・検査項目は、各病院にお問い合わせください。(西脇病院☎22-0111 / 大山病院☎0120-300-503)

西脇病院

地域に信頼される良質な医療を提供します
☎22-0111 http://nshp.jp/



看護師等修学資金貸与制度

看護師等を養成する大学、短大または専門学校に在学中の方を対象に、修学資金を貸与します(返還免除規定あり)。

- ▼募集人数 15名
- ▼対象
 - ①助産師、看護師を養成する大学、短大または専門学校に在学中の方
 - ②大学、短大または専門学校を卒業後、西脇病院において修学資金貸与を受けた期間以上、看護業務に従事する意思をお持ちの方
 - ③他病院等から同種の修学資金を借り受けていない方(播磨看護専門学校の学生は学校独自の修学資金制度があるため対象となりません)
- ▼貸与金額 月額50,000円
- ▼返還免除 大学、短大または専門学校を卒業後、西脇病院で修学資金貸与を受けた期間以上、看護業務に従事した場合は貸与額全額の返還を免除します。
- ▼修学資金返還について 次の場合は貸与した修学資金を返還していただきます。
 - ①学校等を退学等のため、途中で貸与を中止したとき

健康バンザイ 135



眼科部長 板谷 浩志

白内障について

今月から4回にわたり、眼科疾患について掲載します。今回は白内障についてです。ほとんどの人が病名を耳にしたことがあるのではないかと思います。眼に異変を感じることがあります。眼に異変を感じたら、早めに眼科を受診してください。眼に異変を感じたら、早めに眼科を受診してください。

角膜と水晶体です。角膜は黒目の表面にあるレンズで、水晶体はその奥の眼球内にあります。白内障とは、その水晶体が濁った状態をいいます。通常加齢に伴い60歳を過ぎると徐々に濁りが目立ちはじめます。ゆっくり進行することが多いので自覚症状がないまま進行しますが、眼鏡を替えても見えにくい状態になると手術が必要になってきます。水晶体の濁りが高度になると、かすみが強くなりますが、まぶしい、ぼやけるなども初期の自覚症状として挙げられます。

また、特に誘因なく急速に進行するものがまれにあります。自覚症状の変化がわかりやすいので自分でも気づくものですが、進行が早く急性緑内障発作という緊急手術が必要な状態になりやすいため、早期の対応が必要となります。

白内障とは、角膜と水晶体です。角膜は黒目の表面にあるレンズで、水晶体はその奥の眼球内にあります。白内障とは、その水晶体が濁った状態をいいます。通常加齢に伴い60歳を過ぎると徐々に濁りが目立ちはじめます。ゆっくり進行することが多いので自覚症状がないまま進行しますが、眼鏡を替えても見えにくい状態になると手術が必要になってきます。水晶体の濁りが高度になると、かすみが強くなりますが、まぶしい、ぼやけるなども初期の自覚症状として挙げられます。

「患者相談窓口」

- 西脇病院では看護師、社会福祉士が相談に応じる「患者相談窓口」を設置しています。
- ▼相談内容
 - ・入院中の診療や看護に関すること
 - ・退院後の療養に関すること
 - ・介護保険、障害者関係など、保険・福祉制度の利用に関すること
 - ・適切な医療機関や社会福祉施設の紹介
 - ・経済的な問題に関すること
 - ・がんに関すること(がん相談支援センターを兼ねています。)
- ▼相談日時 月曜～金曜日 / 午前8時30分～午後5時
- ▼問合せ 地域医療連携室(病院内線308)

糖尿病教室

- ▼とき 4月28日(金) 午後2時～3時
- ▼ところ 病院講堂(2階)
- ▼内容 「初めまして!糖尿病とのお付き合い、どうされていますか?」と一緒に糖尿病をみつめてみましょう!
- ▼持ち物 糖尿病手帳、運動継続カレンダー(お持ちの方のみ)
- ▼問合せ 内科(病院内線535)

エンタランスホールギャラリー

- 八馬順子さんによる油絵、習字、アートフラワーの展示です。
- ▼とき 4月4日(火)～30日(日)
- ▼問合せ 経営管理課(病院内線363)